

武田副町長、畑澤教育長再任 平成30年度一般会計決算など 24案件を可決・認定・同意 9月議会定例会



12日間の日程で24の案件を審議し、可決・認定・同意した9月議会定例会

令和元年第3回町議会定例会が、9月9日から20日までの日程で開催され、「平成30年度一般会計歳入歳出決算」や「武田和栄副町長の再任」、「畑澤政信教育長の再任」など24の案件が可決・認定・同意されました。今月号では、定例会初日に行われた渡邊町長の行政報告を抜粋して紹介します。

町長行政報告

五城目小新校舎駐車場の校舎向かいに整備

先月から、五城目小学校新校舎の工事に着手しています。新校舎の職員駐車場の確保については、距離的に校舎からあまり離れていない利便性の良いところを検討し、多目的運動広場のスタンド脇の第4駐車場に隣接している民間所有の休耕田を買収し、整備したいと考えています。新校舎から道路を挟んだ向かいに位置するこの場所は、普通車が約70台駐車でき、職員の駐車場としては十分な広さがあります。

隣接する第4駐車場と合わせると約160台駐車でき、学校行事だけでなく町のイベント時などにも有効に活用できると考えています。また、新校舎から死角となる運動広場スタンドの裏側や馬場目川にも近く、職員が目子どもたちに触れやすいことから、安全面の観点からも有用な場所であると考えています。

多目的運動広場の使用禁止にご協力ください

五城目小学校改築工事に着手し、建設機械などが運動広場敷地内に搬入され危険であることから、9月か

ら多目的運動広場を使用禁止としています。利用者の皆様には、大変ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

車検証の記載変更を行い消防車両の過積載を解消

6月23日に新聞報道があった消防車両の過積載は、当町消防本部においては、水槽付き消防ポンプ自動車2台の重量が、自動車検査証に記載されている車両総重量を超過していました。

その対応として、水槽内の水量を減らすなどして過積載状態を暫定的に解消していましたが、秋田運輸支局において車両検査証の記載変更手続きを行い、7月25日現在で過積載は解消されています。今後は、資機材の積載管理を徹底し、法令遵守と安全走行に努めます。

コミュニティ生活圏形成事業馬場目地区をモデルに推進

コミュニティ生活圏形成事業は、人口減少・少子高齢化が進展する中において、地域の活性化を目指し、複数の集落で構成する新たなコミュニティを形成し、人口増加の目標設定や住み慣れた地域で暮らし続けるための取り組みなどについて、馬場目地区をモデル地区として指定し、

小学校通線や雀館幹線などの町道を整備しています

交付金事業として実施している町道小学校通線舗装改良工事は、6月末に工事を発注し、全体計画延長347・6mのうち、今年度分として228・1mを現在施工中で、本年9月中に完成する予定となっています。

また、町道雀館幹線の排水改良工事は、7月末に工事発注をし、現在施工中です。町民の皆様には、工事期間中ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

県と連携して、検討を進めています。8月2日には、県主催による説明会や現地調査があり、町内会長など地域住民代表者5人が参加し、地区全体の人口動向や先進事例に関する意見交換を行うなど、具体的な検討作業が始まっています。現在、地域の強みを生かし、弱みを補う仕組みづくりを検討するたため、地域人口の安定化や定住実現に向けた対策に関しての事前調査などを行うっており、今後は、月1回のペースで地域住民を主体としたワークショップを開催し、12月上旬には、その成果について報告会が行えるよう取り組んでいきます。

町地域活性化支援センターファンミーティングを予定

本年4月からは、一般社団法人ドチャベンジャーズが指定管理者として、町地域活性化支援センターの管理運営を行っております。全体の利用者数は、2,431人で昨年同期と比較すると362人減となっております。視察研修の受け入れについては、徳島県議会や滋賀県米原市議会などの団体が13件で、複数の団体を同時に受け入れる定例施設案内には申し込みがない状況となっております。

また、町民を対象とした施設見学



五城目小学校改築事業の進捗状況などの説明を行う渡邊町長

町議会9月定例会で可決・認定・同意された主な議案

- ◆町公共施設等総合管理基金条例
町公共施設等の総合的な管理に必要な経費の財源に充てるための基金を設置します。
- ◆平成30年度一般会計歳入歳出決算
歳入58億1,911万円、歳出55億8,575万円の決算を認定しました。4～5頁をご覧ください。
- ◆平成30年度各特別会計決算
国民健康保険特別会計ほか4つの特別会計の決算を認定しました。
- ◆平成30年度水道事業会計決算
水道事業会計の決算を認定しました。
- ◆令和元年度一般会計補正予算
公共施設等総合管理基金に4,800万円など、6,714万円の増額。補正後の累計額は58億円。
- ◆人権擁護委員候補者の推薦
12月31日で任期満了となる石井正さん（69歳・雀館）、畠山延子さん（63歳・黒土）、島崎春美さん（63歳・大川）の3人を引き続き推薦しました。
- ◆副町長の選任への同意
10月31日で任期満了となる武田和栄副町長（68歳・中高崎）を、引き続き選任することに同意されました。
- ◆教育長の任命への同意
10月4日で任期満了となる畑澤政信教育長（65歳・矢場崎）を、引き続き任命することに同意されました。